



コスモ・スワール うすだ

一人一人が輝き つながり 未来を拓く

学校自己評価アンケートへご協力いただきまして、誠にありがとうございました。

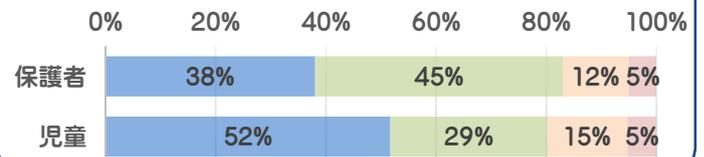
日頃より本校の教育活動に対し、多大なるご理解とご協力をいただき、心より感謝申し上げます。今年度も実施いたしました「学校自己評価アンケート」の結果がまとまりました。保護者の皆様からいただいた貴重な視点を、教職員一同で真摯に受け止め、共有いたしました。その内容の一部をご報告させていただきます。

■ とてもそう思う ■ そう思う ■ 少しそう思う ■ まだそう思えない

①学校生活を楽しんでいる様子を感じますか？



②あいさつなど、基本的な生活習慣が身についてきていると思いますか？



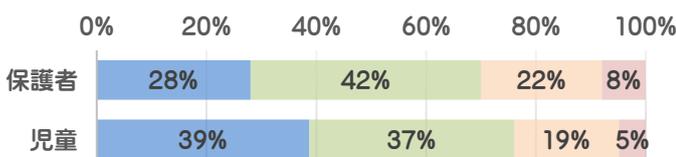
③自分の考えをもち、それを伝える力がついてきていると思いますか？



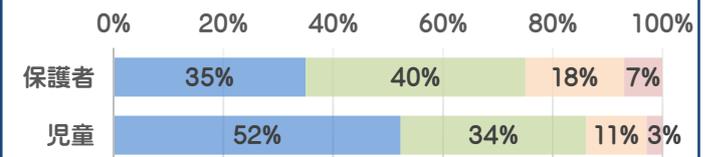
④友人関係を広げ、関わりを楽しんでいると思いますか？



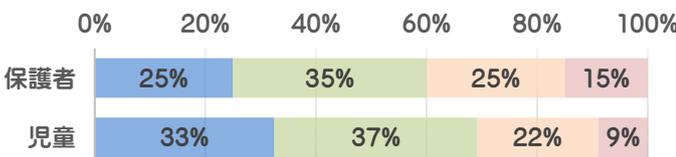
⑤目標に向かって取り組んでいると感じますか？



⑥学習内容を理解し、成長していると思いますか？



⑦進んで学習に取り組む姿勢が身についてきていると思いますか？



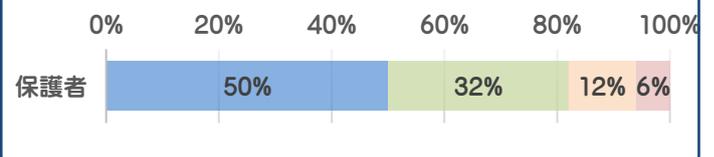
⑧授業を工夫したり、ICT 端末を利用したりして分かりやすい授業を行っていると感じますか？



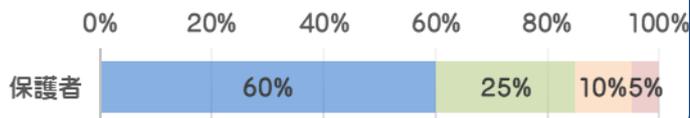
⑨お子さん一人ひとりを大切にしてくれていると感じますか？



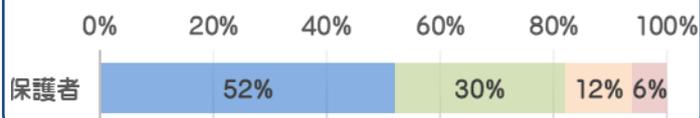
⑩学校は、保護者の声に耳を傾け、誠実に対応してくれていると感じますか？



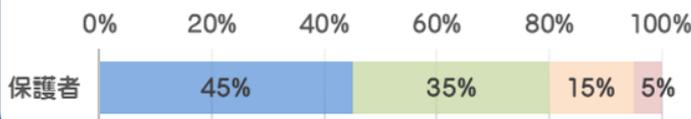
⑪学校からの情報発信は、わかりやすく、必要な内容が届いていますか？



⑫学校は、地域や保護者と協力して子どもを育てようとする姿勢を感じますか？



⑬学校は、学校教育目標を実現するために、教育活動を工夫していますか？



皆様と共に歩んだ「成長の足跡」

今年度の結果で最も特筆すべきは、全13項目すべてにおいて「とてもそう思う」という最も肯定的な回答をしていただいた保護者の方の割合が、昨年度を上回ったことです。特に、学習環境や運営に関する項目(⑥・⑧・⑨・⑪・⑫)では昨年度を大きく上回り、

また学校全体の満足度(⑬)においても、大変多くの方々から最も肯定的な評価をいただくことができました。この変化は、学校だけの力では決して成し得ません。皆様が日頃から学校を信じ、温かく支えてくださっているからこそその結果であり、心より御礼申し上げます。この結果を励みに、決して現状に甘んじることなく、子どもたちがさらに輝ける学校づくりに邁進してまいります。

「挨拶」に宿る、地域と家庭の教育力

昨年度の大きな課題であった「挨拶」についても、児童・保護者双方で肯定的な評価が大きく上昇しました。これは、学校での指導以上に、ご家庭や地域の中で皆様が「挨拶の価値」を背中を示し、粘り強く種をまき続けてくださった「賜物」です。子どもたちが自ら心を開き、言葉を交わす姿や、地域の方や保護者の方々が進んで子ども達に挨拶して下さる姿は、本校の誇りです。

「対話」と「探究」が育む、自ら考える力

項目③「自分の考えをもち、それを伝える力がついていないと思いますか？」では、児童の最も肯定的な評価が昨年度の1.6倍となり、肯定的な回答全体も12%上昇しました。本年度、本校が注力してきた、学びの改革リーディング校としての、「探究的な学び」や「対話」の重視が、子どもたちの確かな自信に繋がっていることを実感しております。来年度はさらに中学校との連携を深め、臼田地区の義務教育9年間を見据えた「探究的な学び」や「対話」の育成を加速させてまいります。

さらなる安心・成長のために(今後の改善について)

評価が高まる一方で、本校が「さらなる工夫が必要だ」と再認識した課題もございます。

・豊かな人間関係の構築に向けて(項目④)

保護者の皆様の温かな眼差しに対し、児童自身の「友人関係を広げ、関わりを楽しんでいると思いますか？」という自己評価は、昨年度よりわずかに減少しました。これを受け、来年度は異学年交流の充実や、日常の中での心や体の交流を促す仕掛けをさらに増やし、すべての子どもが「この学校を通じて、関わりたい人がいる。関わってくれる人がいる。」と実感できる環境を整えてまいります。

・「自分らしく」挑戦し続ける学習習慣(項目⑤・⑦)

「目標に向けた学習姿勢」については、大人の視点に比べ、子ども自身が「まだ十分ではない」と厳しく自分を見つめている現状があります。家庭学習への向き合い方の再考。そして、子ども一人ひとりの興味関心に寄り添った「多様な目標設定」や、達成感を味わえる「挑戦の場」を、学校と家庭で手を取り合って創っていきけるよう、新たな形を提案してまいります。

結びに代えて

自由記述等でいただいた多くのご提案、誠にありがとうございました。多様な背景をもつ子どもたちが集う場所だからこそ、本校は「子どもたちの育ちにとって最も有益なものは何か」を判断の軸に据え、来年度、一つひとつの声を大切に学校にできることを検討・実施してまいります。

今後とも、大切なお子様を安心してお預けいただけるよう、教職員一同、一丸となって取り組んでまいります。変わらぬご支援を賜りますよう、お願い申し上げます。